注目の〝ゆがみ矯正の方程式〟

「新正体法」の入門書遂に発売！

文◎本誌編集部

本誌で取り上げられる度に大きな反響を呼んでいる、注目の身体調整メソッドの入門書が、遂に発売される。それが『新正体法入門――一瞬でゆがみが取れる矯正の方程式』である。本書には、読者に分かりやすく、また使いやすいように工夫が凝らされている。ここでは「新正体法」の魅力とともに、本書に凝らされた工夫について紹介しよう。

身体の歪み矯正の方程式

「方程式」。二つの数式が等号（＝）によって結ばれた式である。誰もが学生の頃に、数学の授業でお世話になったのは、これに変数xを含んだ式だろう。

例えば、「y＝2x＋5」とあれば、変数xに数字を代入することで、yの値が導き出される。x＝2なら、先の方程式では解はy＝9である。

特に公式というものは、昔の天才たちが考え出した、ある種の発明であり、便利な道具である。

なぜ、その値を求めるのに、その式なのか？　意味がさっぱり分からなくとも、方程式の変数に数値を代入すれば解が出る。意味や理由を考える必要はない。

さて、この度発売された書籍『新正体法入門』には、「一瞬でゆがみが取れる矯正の方程式」なる副題が付いている。

人間の身体の歪みを矯正するための方法論は、世の中にごまんとあるが、その価値は、実効性と即効性、そして何より実践性にかかっていると言えよう。

外科医のオペのように、専門家にしか使えない、難易度が高すぎる技術であれば、どんなに効果が高くても、日常の中においてはあまり有用とは言いにくい。

身体の不調というものは、突然降って湧いてくるものだし、日々変化する人間の身体という「生もの」に対応できないからだ。

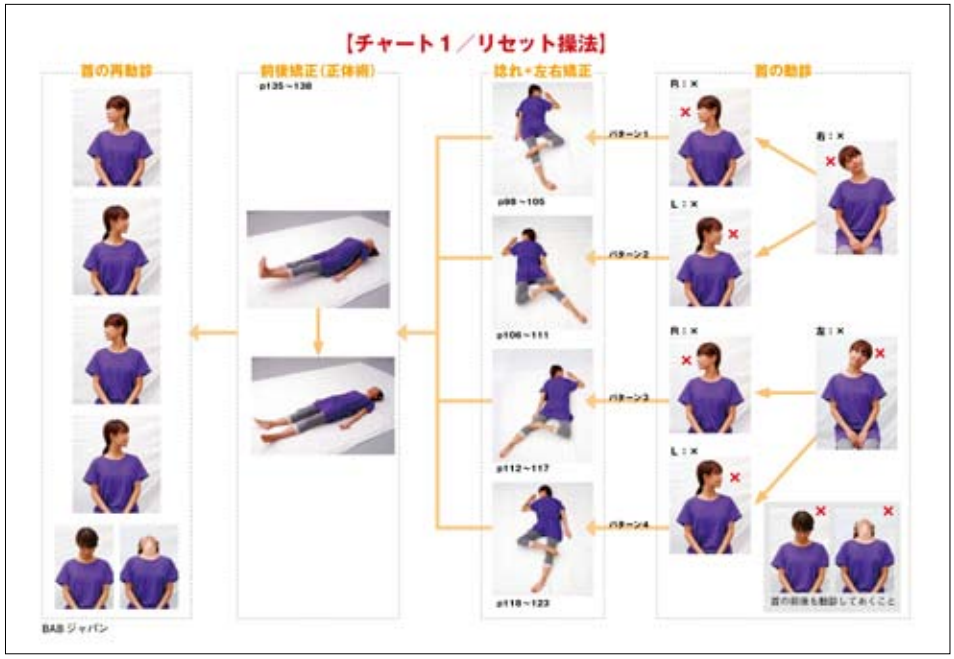
誰にでも、すぐにできるような、実践性の高い、シンプルな方法こそが、身体には求められる。

そうした実践性の高い方法論の一つが、ここで紹介する「新正体法」である。

新正体法には、宮本紘吉という天才が導き出した「身体の歪み矯正の方程式」とも言えるメソッドがあるからだ。

特に、「リセット操法」と呼ばれる方法ならば、全身の歪みを矯正する手順を、首の動きから導き出すことができる。

どうしてその手順なのか？　その意味は分からなくとも、変数x（首の動き）をこの方程式に代入し、解いていけば、一つの解――いや「快」が導き出されるのだ。意味や理由を考える必要はない（もちろん知りたければ、勉強すればいいのだが）。



図Ｂ：書籍『新正体法入門』のチャート図。上掲は「リセット操法」のもので、「リセット操法完全版」「シングル操法」のチャート図も用意されている。これがあれば、動診と操法の流れが一目瞭然になる。上掲のカラー版は購入特典として HP からダウンロードできる。詳しくは「新正体法掲示板（http://shin-seitaihou.jimdo.com/）。

『新正体法入門』の全体構造（図Ａ）

STEP Ⅰ　リセット操法
首の動診だけ行って、歪みを矯正する簡易操法

↓

STEP Ⅱ　リセット操法完全版
すべての動診を行って、歪みを矯正する操法

↓

STEP Ⅲ　シングル操法
リセット操法完全版で残った歪みを矯正する操法

※ 各ステップは、Ⅰ動診 ➡ Ⅱ操法 ➡ Ⅲ再動診という３つのステップにより構成されている。